

学校防災について

ゆめみらい

中里 成光



質問…本市の学校防災マニュアルおよび各学校の防災マニュアルの見直しや改訂の状況はどのようになっているか伺う。

教育文化財部長…平成30年に改訂を行ってから年数がたっていることから改訂が必要だと考えている。昨年度(令和5年度)から学校防災検討委員会の中で進めているところでもあり、各学校で実効的な防災教育、避難訓練となるよう今後マニュアルのたたき台を用いた実践的な研究も重ね、専門家にも助言をもらい新しい市のマニュアルを作成したい。それを踏まえて各学校でも改訂作業を進めてもらう。

質問…現在行っているさまざまな防災に関わる取り組みにより、全ての子ども、教職員の命を守れるか教育長の考えを伺う。

教育長…全ての教職員、子どもの命を守るのは教育委員会の1番の責務である。学校で子どもたちの命が奪われることはあってはならない。



行政評価と政策決定について

無所属

藤本 あさこ



質問…行政評価や政策決定にデータや根拠を活用すると良いと考えるが、EBPM(根拠に基づいた政策決定手法)は活用されているか。

共生共創部長…活用できるよう取り組んでいるが、外部評価の指摘も受けており、現状は十分に活用しているとは言えない状況にある。

質問…市の目標指標の設定が、目的達成に即したものである必要があると思うが、現状はいかがか。

同部長…目的・取り組み・指標のロジックが明確であるとは言えない。次期総合計画にて対応していく。

質問…市長がどのように政策決定など難しい判断をしているのか、その検討経緯などを可視化し、市民が知ることができる取り組みをしてはいかがか。

市長…難しさはあるが、できる部分があるか検討していく。



事業決定のプロセスとプロポーザルのあり方

銀河

くりはら えりこ



質問…鎌倉市役所の位置を定める条例の一部を改正する条例は議会で否決された。鎌倉市新庁舎等基本設計及びDX支援業務委託公募型プロポーザルについて、提案概要書の展示を行い、公開プレゼンテーションを行うことにした経緯と理由について伺う。

まちづくり計画部担当部長…事業者の選定プロセスをできるだけ多くの方々にお知らせし、市民の考えや想いを意見として募るとともに、新庁舎等のあり方について、より納得感を高めていただくため。

質問…9月1日に行うことになっていたプレゼンテーションは、公開が中止となった。改めて公開の場面をつくるということは考えないのか。

市長…それは考えていない。

その他の質問：自然災害を人災にしない体制づくり、防災の観点を重視した学校整備計画を、維持向上すべき歴史的風致と緑地・公園管理



鎌倉市の観光政策に関して②

公明党

児玉 文彦



質問…白タク違法迷惑駐車を取り締まり強化、宿泊税など受益者負担制度の導入、宿泊施設の誘致、専門家を交え官民一体となって鎌倉の観光政策を協議する場の創設など、今こそ「攻め」「強気」の観光政策を推進すべきでは？

市長…提案いただいた受益者負担の仕組みづくりや住民生活への対応、観光政策の官民一体となった検討は、今後の観光政策を進める上で重要。観光振興はもとより、観光によって生じる課題にも積極的に取り組み、必要な施策を打ち出すための受益者負担の仕組みを取り入れ、成熟した観光都市の実現に向け着実に取り組みを推進していきたい。

その他の質問：子ども会館閉館後の親子の居場所づくりに関して



障害児の放課後保障を／個人情報保護のため

日本共産党

武野 裕子



質問…障害児のための「放課後等デイサービス」。市長は発足当時「この事業のさらなる充実に取り組んでまいりたい」と答えていた。障害児の状態を市が“判定”して報酬加算が決まるため施設の経営を圧迫する仕組みだ。事業者からは「子どもに値段をつけるな」と。

市長…事業所が安定的に事業ができることが大切。支援策については引き続き研究する。

質問…個人情報の保護を含め、DXを市で作りあげていく時は、委託事業者任せにしないで、専門職を配置してほしい。

市長…DXの推進に寄与する人財の確保は大変重要なポイント。人材育成含めて、取り組みを進めていく。

その他の質問：市営住宅の建て替えで、高齢者の引っ越しリスクを踏まえよ



玉縄青少年会館と大船消防署移設について

銀河

岡田 和則



質問…岡本二丁目マンション跡地の活用と玉縄青少年会館の利用や玉縄消防署移設は、地域や利用者の声をしっかり受け止めてやる必要がある。

市長…マンション跡地は法的措置も含めて行うとともに、玉縄青少年会館は丁寧な説明を行って対応したい。

質問…大船消防署を深沢整備事業用地へ移転する予定とのことだが、大船地域への救急車の出動状況が多いことから、大船駅周辺に消防施設は必要ではないか。丁寧な説明を求めたい。

消防長…市内全域の効率的なバランスを考えてやりたい。市民の意見を尊重し、消防施設の全市的な配置を踏まえ、現状の警備力を維持しつつ、市内全体の効率的な配置バランスを考える。

その他の質問：①赤字へ転じたふるさと寄付金②松竹前通り等の美化の促進と無電柱化③玉縄地域の交通困難エリアにおける社会実験と課題解決の方途



鎌倉市公共施設再編計画について

自民党

志田 一宏



質問…公共施設の複合化には、学校施設が非常に重要な役割を担っている。令和8年の公共施設再編の改定に合わせ具体的なビジョンを示してほしい。

教育長…小・中学校は老朽化が進行している。学校整備計画を本年3月に策定できた。私としては、学習者中心の学び、安心安全、地域との共働協働の3つのビジョンを持っている。

質問…公共施設再編は、成し遂げなければならない重要な計画であり、市長のリーダーシップに期待したい。

市長…一刻も早く更新しなければならない施設もあることから、自らがリーダーシップをとって着実に公共施設再編を進めていく。

その他の質問：大船駅周辺の自転車等駐車場について



包括的性教育・鎌倉市平和推進事業について

無所属

竹田 ゆかり



質問…包括的性教育は性の学びを通して自分の人権、他者の人権を理解し、ジェンダー平等や多様性について学ぶ。まさに自分自身の生き方につながる学びと言える。学校での性教育は、包括的性教育の理念や考え方を知った上で行っていく必要があると考えるがいかがか。

教育文化財部長…包括的性教育の理念や考え方を理解しながら性教育を行うことが大切であると考えている。

質問…今後、教職員を対象とした包括的性教育に関する研修講座を開設して情報提供していく必要があると考えるがいかがか。

同部長…包括的性教育の要素を扱うよう前向きに検討する。

質問…全国に先駆けて平和都市宣言を行った市として、平和推進事業にもっと力を入れるべきではないか。予算の拡充が必要である。

共生共創部長…今後も予算の拡充に前向きに検討していく。

